

令和5年7月14日

おいらせ町長 成田 隆 殿

おいらせ町総合計画審議会
会長 高須 則行

第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画（案）について（答申）

令和5年5月19日付で諮問のあった、第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画（案）について、慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

[答申内容]

1. 総括的事項
2. 計画実現に向けた意見・提言
3. 個別施策に対する意見・提言

[総括的事項]

日本全体の人口減少・少子高齢化の進行に加え、新型コロナウイルス感染症やデジタル化の推進等に伴う社会構造の変化に直面している。

このような状況の中で課題を乗り越えるために、町民・議会・行政がともに手を取り合ってまちづくりを進めていき、後期基本計画（案）で掲げた施策の成果指標の達成、主な取り組み（主要事業）が計画的に実施されることを切に要望する。

そのためには、後期基本計画を町民が理解し、施策の実現に向けて参画していくことが、まちづくりには欠かすことのできない要素であることから、本計画の内容が町民にわかりやすく伝えられることを期待する。

[計画実現に向けた意見・提言]

- ・現在おいらせ町は人口を維持しているが、今後は人口減少が予測される。更なる移住・定住施策を推進し、長く住み続けられる魅力ある町を目指すこと。
- ・町内会や消防団をはじめ、地域づくりを担う団体の人材・後継者不足等が喫緊の課題となっており、その解決へ向けた取り組みを早急に進めること。
- ・新型コロナウイルス感染症が発生する前の活気が取り戻せるよう努めること。
- ・自治体 DX を含めたデジタル化の推進、持続可能な開発目標である SDG s の普及等、新たな変化に的確に対応できるまちづくりを行うこと。
- ・計画策定の過程で出された具体的な意見等については、十分検討のうえで実施計画や個別計画等に反映されるよう努めること。

[個別施策に対する意見・提言]

第2次おいらせ町総合計画 後期基本計画（案）に掲げている個別施策に対する意見・提言は、別紙のとおりとする。

※別紙には、これまで審議会で指摘してきた内容等を記載する。